

市議会だより

# はまた

Vol.45

平成29年(2017年)5月1日発行

## 三階小学校と岡見小学校の6年生が3月定例会を傍聴



三階小学校



岡見小学校

### 3月定例会 主な記事

可決事業 .....	2
会派代表質問 .....	6
市政を問う（個人一般質問） .....	9
小学生が議会を傍聴 .....	16

# 平成29年度 総額509億9,900万円の 予算を決定

市長・議会議員の任期最終年度となる平成29年3月議会では、条例14件、一般会計386億5,900万円など12会計総額509億9,900万円の予算を決定しました。

主

な

新

規

事

業

## 動物愛護推進事業

動物愛護講座を開催するとともに、猫に対する不妊去勢手術を助成して野良猫の増加を抑制する。

### 【内容】

○動物愛護教室開催経費	23万円
○猫の不妊去勢手術助成金	50万円
合計	73万円

手術1件当たり上限5,000円補助

## 浜田産広葉樹活用推進事業

地域おこし協力隊を（公財）島根県西部山村振興財団へ配置し、「地産地製」の取り組みを支援する。

### 【内容】

○報償費	240万円
○旅費	10万円
○需用費	10万円
○住宅借上料	42万円
合計	302万円

所在地：弥栄町長安本郷

## 就農者育成支援事業

新規就農してから5年以内の者で、5年後の所得目標（概ね250万円）を達成できる見込みのある者に対し支援を行う。

### 【内容】

○農業用機械等整備事業（ハード）	1/2以内（上限額 200万円）
○販売力等強化事業（ソフト）	1/2以内（上限額 20万円）

事業費 600万円

## 浜田開府400年記念 プレイベント開催事業

浜田開府400年記念プレ講演・座談会を開催し、浜田開府400年に向けて機運を高め、市民の意識高揚を図る。

### 【事業費】

○報償費	27万円
○需用費	55万円
○委託料	10万円
○使用料	13万円
合計	105万円

## 防災無線施設の優先順位は整備計画で示す

### 総務文教委員会

総務文教委員会に付託された同意2件、議案4件、請願3件、陳情2件について審査を行いました。

た。

「浜田市弥栄運動広場施設条例の制定について」は、所管が市長部局から教育委員会に変わることにほか管理について質疑があり、所管の変更以外、現行条例は変わらない。管理は今までもおりで、管理運営事務は、本庁生涯学習課に移るとの答弁がありました。

「スポーツ施設の管理の一元化に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について」は、一元化に伴う利用について質疑があり、現状のまま引き継ぐとの答弁がありました。

4議案と2同意案件は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。また3件の請願については、継続審査することに決しました。

## 放課後児童クラブは定員オーバー 対策は

### 福祉環境委員会

福祉環境委員会に付託された議案5件と請願2件について審査を行いました。

「浜田市附属機関設置条例の一部を改正する条例について」は、付属機関である浜田市ウイルス性肝炎進行防止対策審議会の廃止による事業の終了にあたり、事業概要や治療状況、今後の対応について質疑がありました。

「浜田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について」は、クラブの申込み現状や指導員の確保状況について質疑がありました。現在は、定員増の予定にもかかわらず一つのクラブではそれを超えており、受け入れ調整をしている。今後

も状況が継続すれば、追加対策を検討する。また、指導員確保は、代替の指導員や学生アルバイトなどによる確保を目指すとの答弁がありました。

「浜田市高齢者生活支援事業の手数料の徴収に関する条例の一部を改正する条例について」は、サービスが総合支援事業に移行することについての質疑がありました。執行部からは、総合支援事業に移行するが、これからも利用料はほぼ同額であるとの答弁がありました。

「浜田市金城高齢者生活福祉センター条例及び浜田市三隅デイサービスセンター条例の一部を改正する条例について」と、「浜田市国民健康保険条例の一部を改正する条例について」は、委員から

特に意見はありませんでした。

以上、5議案は採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

「年金の毎月支給を求める意見書の提出の請願について」は、隔月支給に対する受給者からの意見や、毎月支給した場合の事務処理への影響など質疑がありました。執行部からは、隔月支給に対する意見はなく、受付事務を受託するのみであり、毎月支給による事務増加の影響はない。との答弁がありました。

審査の結果、賛成多数で採択すべきものと決しました。

「家庭保育・夜間保育制度の創設に関する請願について」は、請願者に対し、請願内容の説明のため出席を求めたが欠席でした。

よって、紹介議員から

請願の趣旨について説明を受けたのち、紹介議員や執行部に質疑がありました。夜間保育に対するニーズや他自治体の動向について質疑があり、執行部からは、市内の夜間保育のニーズがあるのかないのか把握できていない。鳥取県では前向きに事業が実施されているが、国においては保育料の軽減、保育施設を増やす方向にあるとの説明がありました。また、この請願内容に記載されている表現、内容について問題視する意見や、請願内容に個人名や個人攻撃がなされていることに対するの厳しい意見もありました。他にも、市民から請願を受ける時の紹介議員の役割などについて問題提起がありました。一方、家庭で子どもを育てるという保育の選択肢を広げる意味での賛成意見、国施策を見込んでの反対意見などがありました。

審査の結果、賛成多数で採択すべきものと決しました。

## 浜田市運動施設は教育委員会が管理

### 産業建設委員会

産業建設委員会に付託された議案4件と請願1件について審査を行いました。

「浜田市手数料条例の一部を改正する条例について」は、登録建築物エネルギー消費性能判定機関とあるがどこが判定するのかとの質疑があり、国より登録機関の公表はないが、現在登録している機関が手を挙げられるのではないかとこの答弁がありました。

「浜田市石州和紙会館条例の制定について」は、半日、1日コースを設けていたが利用がなく1回当たりの使用料に変えたのか、また、特別な費用を要する材料または方法による手漉き和紙体験を行う場合はその実費を徴収するとあるが、学校の卒業証書作成の体験料のことなのかとの質疑があり、現状にあった料金とすることでコースの設定

明を受けました。

委員から生活道路としても市道としても、すぐにできなくても検討して改良する必要があると思う。また、住民の方もいろいろな考えがあると思うので採択したいとの意見がありました。また、12月議会でほぼ同等の内容の請願が不採択となっている。よって不採択すべきものだと思う。また、生活道路としてこの道路は、根本的にはその地区の方が陳情を出されて整備するものだと思う。なぜ地元住民から請願が出なかったのか疑問に思う。12月にはほぼ同じ内容で請願が出ていたが、その際に執行部より前向きな答弁があったので不採択としたと思うとの意見がありました。

「浜田市運動広場施設条例の一部を改正する条例について」は、市木ふれあい広場の利用料金の消費税はどうなっているのかとの質疑があり、内税の設定であり、10%になったときに2%の上乗せを想定しているとの答弁がありました。また、市木ふれあい広場の利用料が高過ぎるのではとの質疑があり、地元の方の利用を想定しており旭自治区の方は無料とするよう検討しているとの答弁がありました。

「雲雀丘小学校「落石注意」生活道路の安全確保に関する請願について」は、執行部より地元住民説明会をされた内容や現在の状況について説

## 追加提案された新年度予算を慎重審議

### 予算決算委員会

予算決算委員会に付託された議案22件について、当初提案され撤回後に追加提案された「平成29年度浜田市一般会計予算」を中心に3月13日から16日までの4日間、質疑、審査を行いました。

審査は各常任委員会ごとに通告のあった事業番号順に行い「分庁舎整備事業」は、県からの購入経緯、市の分庁舎として利用する費用対効果などの質疑がありました。

「世界子ども美術館創作活動館管理事業」は、予算減の理由や事業内容を問う質疑があり、石正美術館や石中央文化ホールの管理費についても同様なので、行財政改革や公共施設再配置計画などを踏まえた予算の効率的な執行に努めるよう意見がありました。

「介護予防・日常生活支援総合事業」は、事業の位置づけ、ミニデイの今後などについて質疑があり、詳細な内容の説明がありました。

「子育て支援のための拠点施設整備事業」は、新設移転の経緯や複合施設ではない点などの質疑があり、検討資料の提出や、詳細な説明を求めました。

「高度衛生管理型荷捌所整備事業」は、事業費が増えた理由や金額の内訳や関係者の意見の反映がなされているかとの質疑があり、市場の面積が増えたこと、清涼な海水を取入れる設備、魚の選別機が新たに複数台必要で、この金額になったと答弁がありました。

「城山整備事業」は、減額部分や撤回された歴史資料館との関連予算について質疑がありました。

採決の結果、平成28年度一般会計補正予算及び特別会計・企業会計の各補正予算、平成29年度の一般会計や議案第26号から第34号の特別会計・企業会計については賛成多数や全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。



# 平成29年3月定例会議案等の賛否の公開(本会議)

反対理由の詳細については市議会HPをご覧ください。浜田市議会HP→会議日程・結果→賛否の公開

議案番号	議案名	賛成	反対
議案第1号	浜田市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第2号	浜田市個人情報保護条例等の一部を改正する条例について	23	0
議案第3号	浜田市防災行政無線施設条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第4号	浜田市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第5号	浜田市職員の給与の支給に関する条例等の一部を改正する条例について	23	0
議案第6号	浜田市手数料条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第7号	浜田市弥栄運動広場施設条例の制定について	23	0
議案第8号	浜田市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第9号	浜田市高齢者生活支援事業の手数料の徴収に関する条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第10号	浜田市金城高齢者生活福祉センター条例及び浜田市三隅デイサービスセンター条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第11号	スポーツ施設の管理の一元化に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	23	0
議案第12号	浜田市石州和紙会館条例の制定について	23	0
議案第13号	浜田市運動広場施設条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第14号	市道路線の認定について(有福56号線外)	23	0
議案第15号	平成28年度浜田市一般会計補正予算(第5号)	23	0
議案第16号	平成28年度浜田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	23	0
議案第17号	平成28年度浜田市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	23	0
議案第18号	平成28年度浜田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	23	0
議案第19号	平成28年度浜田市漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	23	0
議案第20号	平成28年度浜田市生活排水処理事業特別会計補正予算(第1号)	23	0
議案第21号	平成28年度浜田市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	23	0
議案第22号	平成28年度浜田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	23	0
議案第23号	平成28年度浜田市水道事業会計補正予算(第1号)	23	0
議案第25号	平成29年度浜田市国民健康保険特別会計予算	反対:西村 22	1
議案第26号	平成29年度浜田市駐車場事業特別会計予算	反対:森谷 22	1
議案第27号	平成29年度浜田市公設水産物仲買売場特別会計予算	23	0
議案第28号	平成29年度浜田市公共下水道事業特別会計予算	反対:森谷 22	1
議案第29号	平成29年度浜田市農業集落排水事業特別会計予算	23	0
議案第30号	平成29年度浜田市漁業集落排水事業特別会計予算	23	0
議案第31号	平成29年度浜田市生活排水処理事業特別会計予算	23	0
議案第32号	平成29年度浜田市簡易水道事業特別会計予算	23	0
議案第33号	平成29年度浜田市後期高齢者医療特別会計予算	23	0
議案第34号	平成29年度浜田市水道事業会計予算	反対:森谷 22	1
議案第35号	平成29年度浜田市工業用水道事業会計予算	反対:森谷 22	1
議案第36号	浜田市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	23	0
議案第37号	平成28年度浜田市一般会計補正予算(第6号)	23	0
議案第38号	平成29年度浜田市一般会計予算	反対:森谷、西村 21	2
同意第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	23	0
同意第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	23	0
請願第40号	年金の毎月支給を求める意見書の提出について	17	6
	反対:足立、柳楽、野藤、布施、岡本、佐々木		
請願第41号	「仮称浜田歴史資料館建設プロジェクト案」の廃案を求める請願について	20	3
	継続審査に反対:森谷、澁谷、西村		
請願第42号	浜田歴史資料館の計画及び建設中止に関する請願について	20	3
	継続審査に反対:森谷、澁谷、西村		
請願第43号	歴史資料館の建設反対に関する請願について	20	3
	継続審査に反対:森谷、澁谷、西村		
請願第44号	家庭保育・夜間保育制度の創設に関する請願について	4	19
	賛成:足立、森谷、平石、西村		
請願第45号	雲雀丘小学校「落石注意」生活道路の安全確保に関する請願について	14	9
	反対:岡野、小川、野藤、飛野、岡本、芦谷、布施、江角、牛尾昭		
発議第1号	年金の毎月支給を求める意見書について	17	6
	反対:足立、柳楽、野藤、布施、岡本、佐々木		

# 会派代表質問



## 会派の代表が施政方針と教育方針を問う



### 消費者に期待される 施設整備を

創風会  
原田義則

**質問** 高度衛生管理型荷捌所の整備について問う。

**市長** まき網用荷捌所は、平成29年度に実施設計を行い、7号岸壁において着工し、平成30年度の完成を目指す。沖底用荷捌所は、平成30年度から実施設計を行い、平成31年度に4号岸壁において建て替えに着工し、平成32年度の完成を予定している。

**質問** 大規模農業団地、元谷団地の進捗状況について問う。

**市長** 第一期入植者募集につきましては、37区画のうち、2社で33区画約16・6haの申込みがあり、今後、入植者審査会を開催し、貸し付けを決定する。

**質問** 浜田開府400年の今後の計画について問う。

う。

**市長** 平成29年に実行委員会を立ち上げ平成31年の記念式典を柱に、既存の事業とも関連づけるなどして、年間を通して盛り上げるよう取り組んでいく。

**質問** 保育士確保について問う。

**市長** 市内の高校を訪問し保育士修学資金貸付事業を周知するなど保育士を志す人の増加に努める。

**質問** 新ミニデータービスの体制整備について問う。

**市長** 介護予防・日常生活支援総合事業については、従来型の訪問、通所サービスマスに加え、新たなサービスマスを創出することを計画し、その内容を県内他市に先駆けて関係事業者に説明した。多くの

事業者の参画が見込まれることから、利用者の需要に対応ができると考えている。

**質問** (仮称)浜田歴史資料館建設について、合同の地域協議会が開催され意見交換がされたが、財政や事業の優先順位等で厳しい反対意見が多く聞かれた。このような市民の切実な声を無視しても実施されるのか問う。

**市長** ふるさとを知り、ふるさとに愛着を持ってもらう「ふるさと郷育」を推進する上で必要と考える。

**質問** 旧J.T跡地の利用計画について問う。

**市長** 国道9号側は、スーパード、飲食店等として活用提案された事業者を最優秀提案者として決定した。残る北側の土地

は、県営住宅用地として、島根県に売却を予定している。



4号荷捌所 (沖合底曳網漁業用)



5号荷捌所 (まき網漁業用)



## 次期の市長選挙に 向けた態度を問う

超党はまだ

江角 敏和

**質問** 次期の市長選挙に向けた態度について問う。

**市長** 当面の諸施策に取り組むのが精一杯であり、現段階では、それに全力を投入したい。

**質問** (仮称) 浜田歴史資料館の整備は、議員・市民の理解・賛同が必要だ。意見聴取の取り組みや聴取結果、そして特徴を問う。

**市長** 意見聴取の取り組みは、浜田城周辺整備検討会を開催し、総意として「事業を進められたい。実施にあたっては、効果を検証し、財政的な負担をできる限り抑制すべき」との意見をいただいた。

その他、4回の事業説明会、地域協議会の合同会議と正副会長会議、3会場での地元説明会等々

を開催。またケーブルテレビでの説明やパブリックコメントを実施してきた。市内の歴史関係団体や関係者14人の連名で、拠点整備等、歴史文化行政の推進についての陳情もいただいた。

市民の皆さんからは、「資料館は長年の懸案であり整備してほしい」、「趣旨は理解できるが、財政的な不安がある」、「他に優先すべき事業がある」、「立地は他の場所がふさわしいのでは」との異なる考えがあった。

**質問** あらためて、「今なぜ資料館整備か」を問う。

**市長** ふるさと寄附の有効活用で財源のめどが立ち、貴重な資料の散逸・消滅を防ぎ、知識の継承とふるさと郷育の拠点整備が急務と感している。

本市を代表する史跡・自然の集積エリアに御便殿と一体的に運営することが最適であり、点在する市内の歴史文化資源への案内機能を担わせた

**質問** 他の事業も含めた財源確保や財政の健全化の方針と、市民負担の影響について問う。

**市長** 中期財政計画に示した主要事業の多くは投資事業であり、財源の地方債は、確実に確保できる水準で推計している。現行の行財政計画実施計画が終了する平成34年度以降も、改革に取り組み、健全な財政運営を確保することで、市民の皆さんの負担にならないよう努めたい。



## 女性が活躍する 社会を目指す取り組みは

未来

布施 賢司

**質問** 平成28年度策定の中期財政計画及び見直しについて問う。

**市長** 計画期間を10年間とし、行革効果27億円を見込み公共施設再配置実施計画の需要を盛り込み、中電発電所2号機の税収入増を反映。その結果、期間中の実質単年度収支を累積で黒字化することができると推計した。

**質問** 漁業就業者や保育士の人材確保対策を問う。

**市長** 漁業者には県の支援策と市の独自制度の漁業研修制度等があり、保育士には返還免除の奨学金制度がある。関係者要望の住居支援は、従業員住宅として雇用促進住宅を活用していただきたい。

**質問** 地元商店街の本当の「にぎわい」を取り戻す、まちのブランドデザインについて問う。

**市長** 商店街のある地域は、「経済・文化交流都市ゾーン」としての整備を計画しており、賑わいイベント創出補助金や創業支援補助金などの制度を継続し支援を行っている。

**質問** 観光協会への職員派遣について問う。

**市長** 平成29年度も引き続き職員を派遣する。

**質問** 高齢者の徘徊や孤独死等の対処策を問う。

**市長** 認知症等による徘徊については「どんちっちsosネット」のご協力を得て対処している。孤独死対策は、配食サービスに合わせて安否確認、民生委員や地域住民等の情報提供を基に、地域包括支援センターにおいて支援が必要な人の早期発見に努めている。

**質問** 女性が活躍する社会を目指す取り組みを問う。

**市長** 労働、結婚、育児も企業や行政の支援も必要であるが、イクメン5段階活用(育メン・域メン・育ボス・育ジイ・ケアメン)など、男性が意識変革しなければ女性が活躍する社会にならない。市民活動グループと連携して、研修会や講演会への男性の参加を呼びかけ、啓発活動を進めていく。

**質問** 人生を豊かにするキャリア教育を問う。

**教育長** 小・中学校9年間を見通した「キャリア教育」に視点をあてた「授業を全教科横断的に行っている。



## 財政負担を抑制した 施設にすべきではないか

公明クラブ  
佐々木 豊 治

**質問** (仮称) 浜田歴史資料館の整備について、

これまでの説明会などで多くの市民から出された意見や、検討会でのま

めの意見として示されて

いるとおり、財政負担を

できる限り抑制した、よ

り多くの市民に理解が得

られる施設整備とすべき

と思うが所見を問う。

**市長** 将来の子どもたち

に故郷を愛する気持をも

ってもらえるような施設

にしたい。初期投資の

11億円についてはふるさと寄附を使い、運営費3200万円については行財政改革を進め、さらに圧縮に努めていきたい。

などと触れ合うことによる都会の子どもたちへの影響は大きなものがあると思うが所見を問う。

**市長** 関東圏からの就学

旅行の学生に対する助成

は搭乗率を高める点に加

え、子どもたちが日ごろ

体験できない経験が、子

どもたちの成長を促す教

育的観念などから、有効

なものと考える。今後、

利用拡大推進協議会に提

案し、検討していきたい。

**質問** イノシシ被害につ

いては、市民生活を脅かすほどの深刻な状況になりつつあるが、29年度はどのような防止対策強化に取り組むのか問う。

の両輪で被害防止に努める。

**質問** 教職員の多忙感

消のため、外部人材の活

用など、子どもと向き合

う時間確保にどのように

取り組むのか問う。

**教育長** これまでも多忙

感解消には至っており

ず、29年度は学校現場の

業務改善のガイドライン

策定に取り組む。

**その他の質問**

○公共施設再配置計画  
○中期財政計画について  
○空き家対策について  
○受動喫煙防止の取組  
○がん教育推進 ほか

## 請願・陳情について

区分	請願・陳情の内容	提出者	委員会の審査結果
請願	年金の毎月支給を求める意見書の提出について	全日本年金者組合島根県本部 石見支部 副支部長 渡辺 健人 様	福祉環境委員会 (採 択)
請願	「仮称浜田歴史資料館建設プロジェクト案」の廃案を求める請願について	サンシャイン有限会社 代表取締役 増田 仁 様	総務文教委員会 (継続審査)
請願	浜田歴史資料館の計画及び建設中止に関する請願について	池岡 章治 様 栗栖 京子 様	総務文教委員会 (継続審査)
請願	歴史資料館の建設反対に関する請願について	間野 大司 様 小池 勇仁 様	総務文教委員会 (継続審査)
請願	家庭保育・夜間保育制度の創設に関する請願について	間野 大司 様 小池 勇仁 様	福祉環境委員会 (採 択)
請願	雲雀丘小学校「落石注意」生活道路の安全確保に関する請願について	間野 大司 様 小池 勇仁 様	産業建設委員 (採 択)
陳情	浜田市内の公立学校におけるいじめ被害防止施策に関する陳情	大西 寿弥 様	総務文教委員会 (一部採択)
陳情	浜田市の歴史文化行政の推進に向けた提言に関する陳情	石見郷土研究懇話会会長 岩町 功 外13名 様	総務文教委員会 (採 択)

# 市政を問う

## 17名が論戦 (個人一般質問)



### 【一般質問とは】

各議員が住民の代表として、市長などの執行機関に対し、事務事業の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問をたずねます。限られた字数で編集しています。詳しい内容については議会 HP でもご覧いただけます。

## 農・漁業・商工業の 後継者育成への対策は



牛尾 昭

**質問** 旭町の荒廃した梨園を視察したが、事前に事業承継などで後継者を育成すべきでは。

**旭自治区長** 若者の定住対策の一環として、国県事業を導入し開発したが、荒廃しており、29年度再整備を実施する。

**質問** 西条柿生産者の後継者育成が重要では。

**産業経済部長** モデルケースとして、中間管理業者を活用した事業承継があり、支援したい。

**質問** まき網の事業継続の支援策を問う。

**産業経済部長** 国のリース事業を前提とし、経営体の意向を尊重した支援をしていく。

**質問** 商店街の事業承継とまちなか賑わい補助金の負担軽減策を問う。

**産業経済部長** アンケート調査結果を踏まえ、支

援策を検討する。補助金は今年度も継続している。

### その他の質問

○市長の出馬について  
○訪日外国人観光客のインバウンド対策について

○萩・石見空港の活性化策と市長の姿勢について

○人口減少対策として、職員採用年齢幅の拡大と弁護士職員採用について



停泊中のまき網船団

## 子育て支援は福祉と 教育の連携が不可欠だ



野藤 薫

**質問** 中山産婦人科医院が閉院したが、今後のお産応援システムを問う。

**健康福祉部長** 昨年実績から江木産婦人科医院と医療センターでの検診や分娩の受入れ人数については、まだ余裕があり、大丈夫と聞いている。

**質問** 来年度の放課後児童クラブの申し込みが多い所への対応を問う。

**健康福祉部長** 場所に余裕があるクラブは定員超えても受入可能だが、そうでない所は、利用の調整をお願いしている。

**質問** 浜田城関連の郷土資料としてどのような物が所蔵されているのか。

**教育長** 瓦や土器のコンテナが150箱、古文書や絵図がそれぞれ30点あるが、全部は展示できない。また、松平周防守家初代、松平康親侯使用の

甲冑は大変貴重で、子ども美術館や郷土資料館で展示したが、常時展示できないので、その都度組み立てている。

**質問** 瀬戸ヶ島での水産事業実行可能性調査の中間報告について問う。

**地域政策部長** 中間報告では養殖や畜養で6つの事例が示され、近大発ベンチャーの(株)食縁の事業が海外の需要の高まりもあり、優位性が高い。民間主導での事業実施を側面から支援したい。



浜田市指定文化財  
松平康親所用甲冑

# 浜田の「核」

## お魚センターの復活を



道下文男

**質問** 唐津港への視察で、改めて浜田港で水揚げされた魚は、全国的に一目置かれていることを再認識した。この浜田でとれた魚を、最大限に生かすために「しまねお魚センター」復活についての考えを問う。

**産業経済部長** しまねお魚センターは、水産都市浜田の顔であり、浜田港で水揚げされた魚が市民や全国に幅広く提供されることが重要である。そのためは、センターと水産関係者が一丸となって相乗効果を生み出す仕組みを構築すべきであり、引き続き魅力ある施設となるよう働きかける。

**質問** 集客力アップへ、お魚センターに公設仲買売場を併設することへの考えを問う。

**産業経済部長** 浜田漁港



しまねお魚センター

の賑わい創出を図るためには、水産関連施設が一体となつて取り組むことが重要であり、鮮魚の取り扱いを広げ、魅力向上につながる有効な手法である。したがって公設売場の老朽化を見据え、建替時期や場所など今後のあり方について、双方の役割分担を考慮しつつ検討する。

**その他の質問** ○高齢者に優しいまちづくりについて

○カリスマ職員づくりについて

# 防犯カメラの補完に

## ドライブレコーダーを



岡本正友

**質問** 県大生事件は、被害者死亡で不起処分となり事件の全容が解明されないまま7年3カ月で終結した。最近の事件や事故の解決からみても防犯カメラは、予防や早期捜査には有効と思うが現在の設置状況を問う。

**総務部長** 改めてご遺族に対してお悔やみを申し上げたい。防犯カメラは現在19台設置しており今後も可能な限り増設をしていきたい。

**質問** ドライブレコーダーは、防犯カメラの機能を補うために有効な機器であると考えられる。現在、浜田地区安全運転管理者協会や浜田市建設業協会などは、ドライブレコーダーを各車両に設置して、運転者の安全意識の向上を図るほか、交通上の様々な事故や事件の早期解決

にも役立てるために、記録データの提供に関する協定を浜田警察署と締結している。民間の取り組みからみてもドライブレコーダーは、地域安全に寄与できると考えるが、公用車への設置及び協定について所見を問う。

**総務部長** 現在消防車両の一部に設置している。29年度から更新する公用車から順次設置していく。また職員の車両にも推進を図っていきたい。



ドライブレコーダー

# どうなる介護予防・

## 日常生活支援総合事業



田畑敬二

**質問** 4月から各公民館で実施されているミニデイが、廃止になり通所型サービスとなるがどのようなものか問う。

**健康福祉部長** 浜田自治区は、通所型サービスの他に、公民館サロンの利用希望者が多いので準備をする。金城・三隅自治区では、利用者全員が通所型サービスを希望している。旭自治区は、地域のつどいの場（集会所）へ移行する。浜田自治区以外は公民館サロンの予定はない。

**質問** 糸魚川市大火災を教訓に市における防火体制を問う。

**消防長** 地区別に火災時の防衛計画書を作成している。町内会対象の防火講話や消火訓練を通じて、防火意識の高揚を図り、火災予防に取り組む。

**質問** 30年4月国民健康保険が一元化されるが、加入者への影響額を問う。

**市民環境部長** 浜田市は一人あたりの医療費が県内で高い位置にあり、保険料は高くなると推測する。

**質問** 上水と簡水の統合が計画されており、大幅な値上げが見込まれるがどの程度か問う。

**上下水道部長** 国の補助金の状況が不明確なため統合時期、料金については原価の圧縮に努めている。



地域の集いの場

## まずは歴史文化の理解を深める



芦谷 英夫

**質問** 交流人口の増に向け県大卒業生へ情報発信し、同窓会の開催、浜田への里帰り企画などの取り組みについて問う。

**地域政策部長** 同窓会の全体総会が3年に1度浜田市で開催されており、県大と連携し全体総会に多くの卒業生が浜田市を訪れるようにしたい。

**質問** 介護保険で地域ボランティアを人的、財政的に支援する、新しい有償ボランティア制度が必要ではないか。

**健康福祉部長** 地域やボランティアの活用のため質問は重要であり、社会福祉協議会、ボランティアセンターと相談したい。

**質問** 小中学校でも学校魅力化が進められるが、市はどう取り組むのか。

**教育長** 教育の魅力化事業として、幼保小中高が



(仮称) 浜田歴史資料館の構想図

連携して次世代を担う人づくりのため、ふるさと郷育、自然体験活動などからキャリア教育につなげることを検討したい。

**質問** 歴史資料館について様々な議論を呼んでいるが、方針への理解を得る、市の基本的な考え方やその理念などを打ち出すことが必要ではないか。

**教育長** 歴史資料の調査保存を行い、市民へ多くの情報を提供し、歴史文化研究団体や市民サークルを支援したい。

## いま都市住民は田園回帰や田舎暮らし志向だ



飛野 弘二

**質問** 市は雇用対策係を新設してU・イーターン者などの雇用確保に努めるなどある。市内企業の雇用環境は人材不足の状況で、今注目の雇用の特色を前面に押し出し「働き口」の紹介が有効と考える。

また、好調なふるさと寄附のリピーターの活用も含め強力で推進すべきと考えるが所見を問う。

**産業経済部参事** 市内企業で福祉・建設・食品・加工など人手不足が突出している。情報発信サイトなどにおいて、地元企業紹介ページを作る。また、ふるさと寄附のリピーターなども活用するなか積極的に雇用の確保・定住対策に取り組む。

**質問** ユネスコ和紙ブランド事業の成果発表会の平成28年度の開催は難しいのではないかと。また、



石州和紙の原材料「楮」栽培の圃場

この事業の要である販路拡大・開発は最重要と考えるが所見を問う。

**産業経済部参事** 平成28年度の発表会開催は難しいが引き続き取り組む。

**質問** (仮称) 石州楮保存会を立ち上げ品質・作業・安全など生産の安定化を図る仕組みづくりと楮の共同加工により製品の全国出荷を目指すべきと考えるが所見を問う。

**産業経済部長** 保存会組織も視野に入れて支援していきたい。

## サロン活動に求められる今後の役割は



柳 楽 真智子

**質問** ミニデイサービスの代わりとなるサロン活動には、どのような役割を求めているのか問う。

**健康福祉部長** 高齢者を支援する担い手の確保が難しい中、サロンは高齢者同士のコミュニティを形成し、相互の見守りや支援につながる大切な場と考えている。継続的な軽運動など、介護予防の取り組みが望ましい。

**質問** 地域井戸端会の複数の会場でまちづくりや自治会、自主防災などの組織と活動が増えて、何とかしないと役員の担い手がいなくなると心配されていた。組織の見直しの方向性を問う。

**地域政策部長** これまで、まちづくりフォーラムや研修会等で複数の組織が重複して担っている役割と活動の一本化の重要性

を伝えてきた。各地域に合った組織形成ができるよう、関係部署と連携して助言や支援を行う。

**質問** 子育て支援課は通路が狭く、相談を受ける場所として適さないように思うが、考えを問う。

**健康福祉部長** 元浜田警察署庁舎を分庁舎として活用する際に、落ち着いて相談できる窓口スペースの確保について、庁内の関係課と調整したいと考えている。



介護予防と支え合いのサロン活動に！

# 先人の残した文化遺産を 後世に伝えよう



牛尾 博美

**質問** なぜ名称の神楽を外し、(仮称)浜田歴史資料館に変更したのか。

**地域政策部長** 市内の多目的ホールと競合する。神楽伝承館のイメージや上演施設と勘違いする。

**質問** 大津波対策や大規模災害の避難場所としての活用を問う。

**地域政策部長** 予想される津波の浸水は50cm未満、貴重な資料は2階に配置等万全の対策をする。

**質問** 歴史資料館は必要と思うが市長の思いは。

**市長** 資料館整備は浜田市にとって長年の懸案だった。全市の歴史、文化その資料を展示し、偉人を知る施設は市民・次代を担う子ども達にとって「ふるさと郷育」として必要だと考える。今後、

文化その資料を展示し、偉人を知る施設は市民・次代を担う子ども達にとって「ふるさと郷育」として必要だと考える。今後、



碑文の最後に刻まれた言葉

浜田市民の福祉の充実やインフラの整備、安心し暮らせるまちづくり等に取り組んでいく。皆様のご協力をお願いしたい。

**質問** 歴史資料館の学校教育・市民の生涯学習の取り組みについて問う。

**教育長** 小・中学生には、展示室、多目的学習室、城山周辺の史跡や自然環境を活用し、浜田全体と日本の歴史文化との関りを学び、また高齢者まで多くの方々に活用していただける施設にしたい。

展示室、多目的学習室、城山周辺の史跡や自然環境を活用し、浜田全体と日本の歴史文化との関りを学び、また高齢者まで多くの方々に活用していただける施設にしたい。

# 今後義務化になる「HACCP」の対応は



串崎 利行

**質問** 高度な衛生管理である「HACCP」(※1)方式が今後義務化になる予定で、中山間地の、農産加工場等も対象になり、6次産業を衰退させる可能性があるが考えを問う。

**産業経済部長** 今後示される制度の内容を注視し、関係機関等と協議しながら対応する。

**質問** 国際認証の、「GAP」(※2)取得することが、農業振興の発展につながるが考えを問う。

**産業経済部長** 小規模農家においては、強力に押し進めることは難しい。

**質問** 「フレイル」(※3)は介護が必要になる一歩手前の状態で、対策をとれば、改善する可能性が高いが取り組みを問う。

**健康福祉部長** 「フレイルと認知症」の講演会を

開催した。対策の研修会や筋力向上教室など開催し、適切な支援を行う。

**質問** インターネットの利用は、中山間地では高精度な写真転送時に、通信断など多く発生する。光サービスの提供が必要と感じるが考えを問う。

**総務部長** 現在30メガで、通常利用は問題ないが、画像は速度が不足している。機器類の更新時期にネットの光化、高速化を図りたいと考えている。

**その他の質問** ○名義不明農地について

開催した。対策の研修会や筋力向上教室など開催し、適切な支援を行う。

開催した。対策の研修会や筋力向上教室など開催し、適切な支援を行う。

開催した。対策の研修会や筋力向上教室など開催し、適切な支援を行う。

開催した。対策の研修会や筋力向上教室など開催し、適切な支援を行う。

開催した。対策の研修会や筋力向上教室など開催し、適切な支援を行う。

# 説明責任を果たすべき (歴史資料館)



平石 誠

**質問** 歴史資料館建設に對して反対の声が多くある中で、なぜ事業を進めようとしているのか、市民に説明責任を果たすべきではないか。

**地域政策部長** 事業説明会等で反対意見があることは承知している。しかし、事業の必要性には一定の理解を得ていると認識しているので、懸念される事項について、さらしつかりと対応していきたい。

**質問** この事業により、他の事業への影響はないのか。

**財務部長** 財源の大半をふるさと寄附としているため、建設時の影響はない。しかし、将来的にはコストの増加につながるものと考ええる。

**質問** ふるさと応援基金を充当することだが、

「ふるさと寄附条例第2条第5項」の解釈では、予定の金額全てを充当できなと思うがどうか。

**産業経済部参事** 条例の他に施行規則や運用ルールに沿った内容なので問題ないと考える。

**質問** 海上自衛隊艦艇の浜田港定期入港に向けて、さらに取組強化をすべきでは。

**地域政策部長** 浜田地区防衛協会や商工会議所の皆さん等と連携して、引き続き要望していく。



(仮称)浜田歴史資料館イメージ図

※1 Haccp:食品製造で工程上の危害を起す要因を分析し、効率よく管理できる部分を連続的に管理して安全を確保する管理手法。  
 ※2 GAP:農業生産活動を行う上で点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動。  
 ※3 フレイル:高齢者が筋力や活動が低下している状態(虚弱)。また、医療介護に携わる専門職に「フレイル」の理解と予防に取り組むことを呼びかけている。

## PTAのあり方を再検討すべきでは



岡野 克俊

**質問** 「1億総活躍国民会議」で提起された、任意加入のPTAが半強制的加入になっている問題を問う。

**教育部長** 制度的には任意となつているが、各学校において実態は全員加入となつている。

**質問** 学校業務外のPTA会費の集金を学校で行なつている現状を問う。

**教育部長** 口座振替14校、集金10校、両方1校。

**質問** 29年度教育方針で「教職員の負担軽減に向け、学校現場における業務改善のガイドライン策定に取組み、教職員が子どもと向き合う時間の確保に努める」というが、PTA活動が教職員の業務増、精神的負担になつていないかを問う。

**教育部長** 時間外、休日の活動もあるため多少の

負担増はあるが、活動の有効性も高いと考える。

**質問** 本来は市の予算で学校教育・運営費を賄うべきと考えるが、PTA会費を物品購入や図書費に充てていないかを問う。

**教育部長** 一部充てているが、各学校のPTA総会で決定したものである。

**質問** 教育委員会からPTAに意識改革を促すべきと考えるが所見を問う。

**教育部長** 必要に応じて対応していく。



1億総活躍国民会議でPTAのあり方を指摘した菊池桃子委員(出典 産経新聞より)

## 準要保護世帯への就学援助費の新たな支給を



西村 健

**質問** 市民の生活実態に対する認識を問う。

**健康福祉部長** 生活困窮者自立相談支援事業の相談件数は昨年同期比60%増で、高齢者世帯の経済面の相談を中心に各世代から多様な相談がある。生活状況悪化の前段階での支援が課題である。

**質問** 国の来年度予算案で、要保護世帯の就学援助費のうち、児童生徒の入学準備金の補助単価が約2倍に引き上げられたが、準要保護世帯への適用についての考えを問う。

**教育部長** 準要保護世帯は、要保護世帯に準じて取り扱うので、国の動向を踏まえ検討する。

**質問** 入学準備金を入学前に支給する自治体が増えているが、浜田市での検討状況について問う。

**教育部長** 現在、入学前

支給の早期実施を目指し検討している。

**質問** 準要保護世帯にクラブ活動費、生徒会費、PTA会費を支給するよう要望する。

**教育部長** 全額自治体負担であるため支給していないが、就学援助世帯が増加しており、検討する。

**質問** 小中学校の普通教室にエアコンを設置するよう要望する。

**教育部長** 必要な学校から整備していくことについて検討する。



平成29年度予算で校長室にエアコン設置予定の雲雀丘小学校

## MCIに対する軽運動と陸上競技場の活用を



足立 豪

**質問** 軽度認知症患者(MCI)(※4)に対して、ミニデイサービスは有効かどうか問う。

**健康福祉部長** 軽度認知症の予防も含め、介護予防に一定の効果があったものと考ええる。

**質問** では、なぜ廃止なのか理解できないが、認知症スクリーニング機器の導入計画を問う。

**健康福祉部長** 物忘れプログラムという簡易な検査ができる機器を使い、楽しみながらテストを行つて認知傾向が感じられる場合の注意喚起につなげている。

**質問** MCIには、軽運動が根拠のある有効な予防と言われている。浜田市陸上競技場は、年間約7万人程度が利用している重要な施設であるが、陸上競技場並びに周辺を

整備し、ウォーキングもできるような施設整備改修の考えを問う。

**教育部長** 立地もよく、市民の生涯スポーツ、健康増進、憩いの場として大変重要な施設と捉えている。施設整備は必要だが、地盤沈下という大きな問題があり、スポーツ推進審議会の答申を得て、方向付けをしたい。

**質問** 浜田市陸上競技場の公認検査時期を問う。

**教育部長** 平成30年度である。



浜田市陸上競技場

※4 MCI: 健常者と認知症の中間にあたる。認知機能(記憶、決定、理由づけ、実行など)のうち1つの機能に問題が生じてはいるが、日常生活には支障がない状態のこと。

# (仮称)浜田歴史資料館は、 取り下げらるべき



菅田卓

**質問** (仮称)浜田歴史資料館は、市民の理解が得られていないため、予算を取り下げらるべきだ。  
**市長** 今ならできると、今しかできないとの強い思いで、進めていく。  
(3月13日に(仮称)浜田歴史資料館の予算を取り下げ)



いつまで瀬戸ヶ島埋立地はこのままなのか。

**質問** 瀬戸ヶ島埋立地の今後の活用は。  
**地域政策部長** 新たな水産加工事業に最優先で取り組み、渚の交番事業も海洋教育の拠点になり得

る事業と認識しており、並行して進めていく。

**質問** 公設水産物仲買売場とお魚センターを統合し、新たにJFしまねとJAしまねの協力のもと、浜田市を支える全ての一次産業(海産物、農産物)が購入できる施設に生まれ変わらせる必要があると思うが。

**産業経済部長** 運営会社の意向も確認しながら、両施設のあり方について検討する。



新たな施設で美味しい魚介類を買えるように

# 浜田市の一人親家庭にも 車を提供すべきでは



澁谷幹雄

**質問** 他地域からのシングルペアレント(※5)に300万円や車を提供するのであれば、現在浜田に住んでいる母子家庭父子家庭のシングルペアレントにも同じように提供するの、公平公正が原則の浜田市の責任ではないか。

**健康福祉部長** 国の制度を活用しながら、母子・父子家庭への支援充実に努めているところだ。

**質問** 20代〜50代の子育て世代は、教育費や住居費、携帯電話などの通信費他諸経費の増加、公共交通機関の不便さによるマイカーの維持費など支出の増大に疲弊している。明確な意思を持って、浜田市は子育て世代への支援を強化すべきではないか。

**健康福祉部長** 子育て支

援の充実に努めていく。

**質問** 市民の満足度の高い、ミニデイの送迎サービスが何故なくなるのか理解できない。

**健康福祉部長** 法律の改正を契機として、中止を判断した。

**質問** 東京都のような、市民のための「浜田市大改革」はいつからか。

**市長** 市民を第一に考えて施策を実行している。

**質問** 学校支援員を、各学校に増強すべきでは。

**教育長** 学校支援員の確保と時間数増加に努める。



これまで、ミニデイの送迎サービスを受託していた浜田市社会福祉協議会

# 公共事業費を200億円の 過小計上で黒字か



森谷公昭

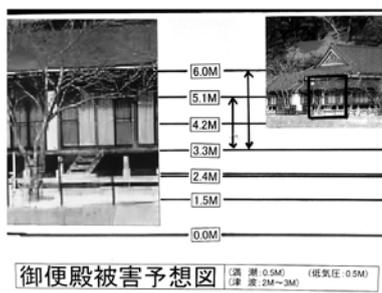
**質問** 出雲市、松江市がハコモノを作って財政悪化し、全国800市の中で下から6位と25位。今、浜田市が歴史館を作ったから間違いなく財政が悪化するのには作るのか。

**副市長** 行革等で圧縮に努めれば大丈夫だと思つ。

**質問** 公共事業を200億円も過小計上(資金繰りは20億円の過小計上)し、不確定のふるさと寄附を8億円予想計上したうえで、「1億円の黒字」といつている。実質は27億円の赤字ではないか。

**財務部長** 財政担当が計上したわけではない、行革担当が寄附の数字を入れてきた。

**質問** 平成25年8月24日の豪雨の時は、浜田川は、2・4m増水した。(二重線)低気圧と満潮が重



※5 シングルペアレント：一人親家庭、父親または母親の片方いづれかと、その子(児童)とからなる家庭をいう。

# 議会からのお知らせ

## 6月定例会の日程

日	月	火	水	木	金	土
	6月19日	20	21	22	23	24
	開会 本会議 議案の提案説明	本会議 個人一般質問	本会議 個人一般質問	本会議 個人一般質問	本会議 個人一般質問	
25	26	27	28	29	30	7/1
	本会議 議案質疑	総務文教委員会	福祉環境委員会	産業建設委員会	予算決算委員会	
2	3	4	5	6	7	8
	休会	本会議 表決 閉会				

## 議会報告会&井戸端会の日程

日時	開催場所	担当者
5月11日(木) 19:00～20:30	三隅公民館	道下、足立、岡野、上野、牛尾昭
	波佐公民館	岡本、柳楽、小川、佐々木、原田、牛尾博美
5月12日(金) 19:00～20:30	弥栄会館	布施、飛野、野藤、澁谷、西村
	旭支所	笹田、串崎、森谷、芦谷、田畑、江角
5月13日(土) 14:00～15:30	美川公民館	岡本、柳楽、小川、佐々木、原田、牛尾博美
	国府公民館	道下、足立、岡野、上野、牛尾昭
5月13日(土) 18:30～20:00	浜田公民館	笹田、串崎、森谷、芦谷、田畑、江角
	周布公民館	布施、飛野、野藤、澁谷、西村

今年も上記の日程で開催します。ぜひ、この機会に議員とお話しませんか。皆様のお越しをお待ちしております。



3月定例会に三階小学校と岡見小学校の6年生が傍聴しました。  
 最初は少し緊張気味で、傍聴席に着きました。  
 当日は個人一般質問でしたが、議員と執行部のやり取りをみんな熱心に聞いていました。  
 児童の感想の中から一部を紹介します。(原文のまま抜粋)

今日は、議場を見学させていただき、ありがとうございました。  
 この場所で浜田市のことが話し合っ、いまこんなステキな浜田になっているのだ  
 なあと感じました。それぞれが浜田のことを考えて、よりよくするため一生  
 懸命だったので、私は浜田に住んでよかったなあと感じました。  
 私もいつかは、浜田の役に立てるようになれたらいいなあと感じました。



市議会は市民から出された希望や意見を聞いて、市の仕事  
 の内容とそれに必要なお金の使い方を決めたり、  
 自治体の中で仕事を進めるため、決まりを作った  
 りするところだとわかりました。



市議会では私たち浜田市民のために、いろいろなことにつ  
 いて話し合いをして、問題、課題などがたくさんある  
 ことがわかりました。問いかけたり討論していて、き  
 ちんとした話し合いの仕方などもわかりました。



★この議会日より1部あたり42・40円でできています。

## あどがき

新緑の季節を迎え、ほほ  
 全地区の田植えが終わり、  
 ひと安心されていることと  
 思います。田植え前は、夜  
 になると蛙がうるさいほど  
 鳴き、忙しくなるなど感じ、  
 少しすると、虫が飛びはじ  
 め、蝉の音が聞こえはじめ  
 たら、蜂などに恐れながら、  
 嫌な草刈りをします。そし  
 て、雨の心配をしながら、  
 稲刈りを済ませば、音もなく  
 積りゆく雪の季節を迎え、  
 うぐいすの歌声で新しい春  
 を迎えます。人口減少で地  
 域が寂しくなる中、四季を  
 感じながら、先人達が残し  
 た黄金に輝く田園風景を、  
 少しでも多く次世代につな  
 げることが、日本の文化を  
 守ることになり、時代が変  
 わっても忘れてはなりません。  
 (記 串崎 利行)

### 【編集委員】

- 芦谷 英夫 委員長
- 串崎 利行 副委員長
- 足立 豪 委員
- 岡野 克俊 委員
- 柳楽真智子 委員
- 小川 稔宏 委員
- 野藤 薫 委員
- 飛野 弘二 委員
- 平石 誠 委員
- 牛尾 昭 委員

【議長なんでもメール】 議長や市議会に対するご意見・ご要望・ご提言などお気軽にお寄せください。  
 浜田市議会HP→議長なんでもメール